

哲風会通信

2024. 4 VOI・147

ようやく暖かくなってきました。全国各地で桜の開花のニュースが聞こえてきております。新年度が始まり、新たな気持ちで仕事に取り組む人、新入学が決定して新しい学校生活に期待を膨らます人、4月は本当に良い季節ですよね。この気持ちを1年間忘れずに希望を持って毎日の生活を愉しく過ごしていきましょう。



糖尿病と歯周病

皆さんは糖尿病と歯周病の関係はご存知ですか？

糖尿病はインスリンが十分に働かないために、血液中を流れるブドウ糖が増えてしまう病気です。血糖が高いまま放置してしまうと、血管が傷つき心臓病や失明、腎不全、足の壊疽など重い病気になってしまうことがあります。

歯周病は細菌の感染によって歯ぐきが赤く腫れたり、歯がぐらぐらになって抜け落ちたりしてしまう病気です。

実はこの二つの病気は密接に関係しています。

糖尿病の患者さんは歯周病になりやすく、歯周病にやると血糖のコントロールが悪くなるともいわれています。糖尿病の患者さんは歯周病になりやすいだけでなく、歯周病が悪化する傾向もあります。

そして日本歯周病学会では糖尿病を有する歯周病患者さんに対して、歯周病の治療をするとヘモグロビン A1c（糖尿病の診断基準の1つ）の改善に有効であり、歯周病の治療の実地を強く推奨する、とされています。



また日本糖尿病療養指導士認定機構でも、糖尿病患者は歯周病になりやすく、歯周病が重症化している場合には、糖尿病の疑いを考慮する必要がある。医科歯科相互の受診推奨は、両者の改善の為に重要である、としています。

歯周病は糖尿病だけでなく、動脈硬化や心筋梗塞、脳梗塞、脳卒中、認知症、慢性関節性リウマチ、アレルギー性疾患、早産、誤



嚥性肺炎などなど、さまざまな疾患との関わりが分かってきています。糖尿病と歯周病の両方に罹患してしまっている患者さんは、一日でも早く改善できるように、歯周治療を頑張ってみてはいかがでしょうか。

適度な運動、健康的な食事、そして歯周治療を行い定期的なお口のメンテナンスを心掛けることで、大きな病気に罹りにくい健康な体に近づけるはずです。

秋田県糖尿病療養指導士とは

秋田県で糖尿病診療に携わる医師や歯科医師、看護師や管理栄養士、薬剤師、保健師などコメディカルの医療従事者、糖尿病患者及び家族に対して、糖尿病診療に関する正しい知識の普及・啓発等に関する事業を行い、保健・医療・福祉の増進に寄与するために、CDE-AKITA（秋田県糖尿病療養指導士）を育成することを目的としています。CDE-AKITA*（Certified Diabetes Educator of Akita、秋田県糖尿病療養指導士）は、特定非営利活動法人秋田県糖尿病対策推進協議会が開催する認定研修会を受講し、更に認定試験に合格することで取得可能です。

今月の通信担当

今月の通信は理事長の武蔵です。

昨年秋田県糖尿病療養指導士の試験を秋田大学医学部付属病院で受けてきました。久しぶりに試験を受けましたが、受験表を机に置いて、参考書や問題集をバックにしまって、鉛筆と消しゴムだけを出して、試験官が「はじめ！」の号令をかけるまで、とても緊張しました。歯科医師国家試験を受けた時を思い出して懐かしい感じもありました。これからもまだまだ勉強しないといけませんね。



医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝
233 - 1
TEL:018-875-2801